

12月に向けて

代表取締役 三田雅憲

今月の話題は会社報にふさわしくないかもしれませんが、しかし当社も若い会社になってきていますので、将来家庭を築かれたり、子息を持たれる方もあると思います。少し知っていただけたらと思って紙面を使わせていただきます。

令和6年度の日本の自殺者数は（警察庁自殺統計より）約20,000人を超える人が自殺しているとのことです。理由のわかる自殺の2大要因は「家庭の問題」「健康の問題」が大きなウェイトを占めているようです。また、全体の自殺者数は平成15年の34,000人をピークに減少はしていますが、一方で小中高校生の自殺は年々増加しているようです。こちらの原因に関しては「家庭の問題」や「健康の問題」に加えて「学校の問題」が多いようであります。具体的には学業不振や進路に関する悩みが多いとされています。世界的にみて日本はどのくらい自殺者がいるのかの指標が下の表になります。※経済協力開発機構(OECD)のデータ出展

ランク	国	自殺率
①	韓国	24.1%
②	リトアニア	18.5%
③	スロベニア	15.7%
④	日本	15.4%
⑤	ベルギー	15.2%

10万人あたりの自殺者

※ロシアが1番というデータもある

世界的に見ても日本は非常に多くの自殺者がいることがこの表からも理解できると思います。ではなぜこれだけの自殺者が増える国になったのか？明確な原因はわかりません。しかし、一つ言える事は悩んだ時に相談でき、信頼できる人が近くにいなかった、という事が大きな要因ではないかと思います。もちろん「相談したらすぐ解決する。」ということにはならないとは思いますが、少しでも気持ちが救われるのではないかと考えられます。明治天皇が国民に向けて発布された「教育勅語」という中において「国民は父母に親孝行(※1)をし兄弟姉妹は仲良く夫婦は円満で友人とは信じあい他人にはうやうやしく自分には慎み深く(※2)振る舞い、周囲の人には優しく学問や仕事に励み社会の為に貢献しなければなりません」と述べておられます。ちまたの新聞によると、親の介護に疲れたといって親殺しや死んだ親の死亡届も出さずに親の年金を不正受給している子などいろいろな事情はあるにせよ、甘受できることではありません。また「オレオレ詐欺」に始まる様々な事件も横行しております。自己中心主義が国を動かす政治家や官僚などにも広がっており、事件を起こす人だけを責められない側面もあります。綺麗事を言うわけではありませんが、もう少しもうちょっとだけでもよいので相手に心を寄せ、優しく振舞う行為(徳(※3))をお互いに積み重ねていれば、子供の自殺を減らし自己中心主義(自分だけが良ければ他は知らないという考えな主義)を利他主義にしていければ、もう少し明るい世の中になるような気がします。皆様はどう考えますか？

(※1)親孝行 - 親や祖先に対する感謝や敬意その恩に報いる行為。

(※2)慎み深く - 自分の言動や感謝を節度を持って控えること。相手や場の雰囲気尊重する姿勢。

(※3)徳 - 他人の為に尽くす行為。相手にとって善い行いを重ねる事。